



公立大学法人  
山口県立大学  
Yamaguchi Prefectural University

山口県立大学社会福祉学部 社会福祉学会

# 学会報告

発行／山口県立大学社会福祉学部 社会福祉学会

〒753-0021 山口市桜島6-2-1 TEL:083-929-6222 FAX:083-929-6261

E-mail:sw-gakkai@yamaguchi-pu.ac.jp



令和2年度の第21回山口県立大学社会福祉学部内学会総会及び社会福祉セミナーにつきましては、新型コロナウイルス感染症予防の観点からやむなく開催中止といたしました。私が会長となつての3年間で、2回の中止であり、大変残念でなりません。会員皆様の健康第一を考へての決断です。

さて、社会福祉学部は、昨年9月、新キャンパスに移転しました。未だ、全面的な対面授業とはならず、在校生も少々さみしい思いをしているのではと心配しています。

また、令和3年度入学生からは、社会福祉士及び精神保健福祉士養成課程に、新カリキュラムが導入されます。社会福祉士養成課程においては、実習時間が30時間増の210時間となります。そして、両課程においては、共生社会における地域包括ケアシステムの構築に向けてのソーシャルワーカーとしての役割を果たす人材養成が求められています。

この養成課程の新カリキュラムに加えて、令和4年度からは大学全体の「新カリキュラム」が始まります。社会福祉学部も『コミュニティソーシャルワークコース』、『子ども家庭ソーシャルワークコース』、『精神保健福祉コース』の3コース制として、新たなスタートを切ることになります。18歳人口が減少する中で、山口県立大学社会福祉学部が、いかに魅力的であるかということ、高校生をはじめ、保護者の方や高校関係者のみな様に伝えていかなければなりません。そのためには、現場で活躍されている卒業生の様子を伝えることが一番だと思います。令和4年度向け学科案内では、ぜひその活躍ぶりを紹介したいと思います。その節は、御協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新型コロナウイルスが、一日も早く収束し、総会及び社会福祉セミナーが開催されますことを心から祈念しています。



社会福祉学会長

内田 充範